

Title: リプレイ



Lines of sight

～それぞれのアジアへの視線～



小林 菜希
楽しい旅にしたいです。遠くに行きたいです。でもがりは好きです。

● 最近のエントリー

- ☞ わにえん。 (2011.04.30)
- ☞ ゆらゆらゆれながら (2011.04.24)
- ☞ 涙が出る理由。 (2011.04.23)
- ☞ ゴムゴムのゴムー!!!! (2011.04.23)

● アーカイブ

- ☞ 2011年10月
- ☞ 2011年09月
- ☞ 2011年08月
- ☞ 2011年07月
- ☞ 2011年06月
- ☞ 2011年05月
- ☞ 2011年04月
- ☞ 2011年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

- ☞ 写真室
- ☞ 韓国
- ☞ 台湾
- ☞ ベトナム
- ☞ カンボジア
- ☞ タイ
- ☞ マレーシア
- ☞ シンガポール
- ☞ インド
- ☞ ネパール
- ☞ 中国
- ☞ フリニ
- ☞ 島田

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



rss 2.0

リプレイ > 2011年04月 アーカイブ

11.04.30

わにえん。

[Tweet](#)

[Check](#)

現在、タイ、チェンマイ。
続から借りたし・ミゼラブルのCDを聞きながらこのブログを書いています。
なんか盛り上がりますな。今年はなんもミュージカル観れないかな。

さて、はて、カンボジア、最終日。

柳川氏と一緒にラブラブしてきました。

最初にアキラ地雷博物館へ。
博物館などに興味があるのが、柳川氏は真剣に勉強。
私は以前のカンボジア研修で一廣来ていたのでおさらい程度に。



今現在もカンボジアにはたくさんの地雷が埋まっています。
地雷除去はすごいアナログです。しかも時間がかかる。地雷が完全になくなる日はきっと遠い未来です。

さて、次は西バライへ。
音からある野水湖です。そこに小さな島、西ヌボンがあり、雨風に揺れた遊歩があります。
そこへはもちろん船で、初めての船にちょっと縛りそうな柳川。



実はここもカンボジア研修で来たことがありました。その時は対岸の村まで行き、撮影を行いました。
今回は西ヌボンだけ。

しかし行った時期が違っているので、乾季の今は湿地帯が出来てきました。
牛とか牛とか牛がいて、前と違った風景にちょっとわくわくしました。



さて、カンボジアのべはもちろん、
クロコダイルファーム！！！！
日本語表記「わにえん」

ああ、それだけで、もうがわいい。

某ガイドブックによると、「ただ、ひたすらワニがいるだけだ」

さあ、いざ、わにえんへ。



ああ、本当にわに。
しかし、こんなもんじゃない。



ほんとうにこれだけ。
しかし、最盛期にはワニが1000匹もいたとか。
みんなぼーっとしています。さすが変温動物。
かわいい。

しばらくすると係員の人が……。バシバシバシバシバシバシバシ。

や、やめて・・・・・・・・。

しかし、タイ。暑い。暑い。
お母さんへ。願掛けです。ジーンズが細くなりました。

カテゴリー: [カンボジア](#)
post by 小林 実希 | 日時: 2011.04.30 | [パーマリンク](#) | [コメント\(4\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[リブレイ](#) > 2011年04月 アーカイブ

11.04.24

ゆらゆらゆれながら

[Tweet](#)

[Check](#)こんにちは、こんばん
は、しつこいようです

が、小林です。

今日はコンボンチャムのゲストハウスにいる兄さんのオリジナルツアーに行ってきました。
おそらく、堤、森上もこのツアーで楽しんだはず。

さて、私はとりあえず、タバコ農家に行きたいです。というと、船でメコン川を渡ること
に。



メコン川には絆橋という大きな橋があります。日本人が無償で建築した橋なのですが、
私はこの橋の名前がとても気に入っています。



さて、メコン川をしばらく遊覧したあと、島に上陸します
島には16の家族が住んでいるらしく、それぞれ牛を飼ったり、タバコ農家であったりしま
す。

男の子たちは裸で遊び、川へもぐります。
メコン川が彼らをたくましく育てているのにも納得が行きます。

さて、タバコ農家にお邪魔しま・・・。その前に大量の牛。



ベトナムで動物を見たとき、なんだかみんな絶望的な顔をしていた気がしたのですが、
カンボジアでは自由気ままなイメージを受けました。

んでんでんで、タバコ農家。



おうちの中はこんな感じです。

2階に階間のある竹の床。
風が入ってきて涼しいです。それに、奥さんや子供たちが下で仕事をしているのですが、
声が簡単に届くので、コミュニケーションが容易にとれます。

そして小林、ずうずうしくもお昼ご飯。



いや、おいしいです。
カンボジア料理は正直不安だったのですが、カンボットでも、コンボンチャムでも外して
ません。
アジア飯が体にあうらしい。
どういう味付けなのかしら。聞いてみればよかったな。

そして、昼寝しろと言われたので、まさかの昼寝。

メコン川の島の中心で、小林、寝る・・・・・・・・！！（カイジ風にどうぞ）

ざわ・・・・・・・・ざわ・・・・・・・・



船の船ではメコン川で行われている漁を見ることが出来ました。



船から送られる空気で20分〜30分ほど潜水し、魚を網に追い込むそうです。しかし、変な魚もいたもんです。



さらに、寄り道して水上生活をしている家、ならめカフェでベトナムコーヒーで一服。最初かき氷かと思いましたよ・・・・・・・・。コンデンスミルクが半分。おいしいけど、かなりハードでした。



そこにある生活。彼らが培ってきた生活。
なんだけど、やっぱり斎藤先生の言葉が思い出されます。
「人が住んでるところなんだから。」

日本で暮らす自分の方が不自由な気がしてきます。



カテゴリ: [@カンボジア](#)
post by 小村 実希 | 日時: 2011.04.24 | [バナーリンク](#) | [コメント\(5\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[リブレイ](#) > 2011年04月 アーカイブ

11.04.23

元気が出る理由。

[Tweet](#)

[Check](#) 何處も何處もこんにちは、こんばんは。小林

です。

正直、堤と森上がコンボンチャムを去ってちょっと寂しかったので、ちょっと猫ち込んでいました。
けど、夕方散歩に行ったら元気が出ました。



遊園地があったり、川で泳ぐ人がいたり。なんかが和んでたんです。

そんな中、なんか低音響してるな、と思ってたんです。

これが原因でした。もう柳川が笑ってる顔が浮かびます。

老若男女、構わずおどってました。私も入ろうと思いました。やめましたけど。

元気が出る理由って本当それぞれ。
明日はコンボンチャム最後の撮影。気合入れて頑張ります！

しかし、このゲストハウスのオーナーの音楽の趣味がわからん・・・。
今、すごいメタルなんだが、昼にはどっかの民謡が流れていた。。。
まー、バスドラ効いてる方が好きですけど。
初音ミクでも教えてみようかな。
カンボジアの田舎でミクさんが操音とか脚熱。
(その後、ミクさん操音でかけたのですが、気に入ってもらえませんでした)

そういえば、韓国人に頑張ってる概念を教えようと思ったのですが、
オタクの時点で拒否されたのは良い思い出なあ・・・はははは。
[続きを読む「元気が出る理由。」](#)

カテゴリ: [カンボジア](#)

post by 小林 実希 | 日時: 2011.04.23 | [バナーリンク](#) | [コメント \(8\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[リプライ](#) > 2011年04月アーカイブ

ゴムゴムのゴムー！！！！

[Tweet](#)

[Check](#)こんにちは、こんばん
は、小林です。

相変わらずコンボンチャムです。



昨日チャリを借りて乗っていたら凸凹道で急にサドルが下がって尻でい骨が死にました。
爆笑
もう回復しましたが、やっぱりカンボジアは悪路が多いみたいです。
そんなわけで今日はトゥクトゥクでアミカ村まで行ってみました。

アミカ村では機織りを見ることが出来ました。

単純な平織ですが、非常に美しい作業です。
家にあがると何枚か買うことができました。1枚3ドル！激安です。日本へ送ろうと思いま
す。



ごはん食っていけって言われたのですが、朝ごはんを半端ない量を食べってしまったので、
食べれず。

食べなかったなあ・・・。



アミカ村で撮影を済まし、なんとなく物足りない。
地図を見て、チュップというところに行くことにしました。
チュップって何ぞや？と思ったのですが、行くとあゝ、ゴム工場。
1ドルで見学ができます。



そんなこんなで今日は終了。
夜には移動遊園地の方へ行きたいと思います。
昨日移動パン屋でケーキを買ったら激ウマだったから。

カテゴリ: [カンボジア](#)

post by 小村 実希 | 日時: 2011.04.23 | [バナーリンク](#) | [コメント\(5\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[リブレイ](#) > 2011年04月 アーカイブ

11.04.22

やさしさ倶楽部

[Tweet](#)

[Check](#)

こんには、こんばんは。小林です。
そろそろトックトックのオヤジどもを隠る夢でも見そうです。
背負っているバックバッグを振り回して戦国無双のようになぎ倒したい！！

で、カンボット。
毎日出かける清水さん。体力や行動力に本当感動します。
そんな私は毎日カートゥーンネットワーク見てたんですけどね。

まあ、たまには外に出なきゃですよー。そうですねー。
で、外にでたら、ああ、あちい。
少しだけ町の外に出てみたら、すごくきれいな景色が。



この写真を撮っていたら現地のおばちゃんに声をかけられました。
寺院や自分の家まで連れて行って欲しかったのですが、のちになぜかモデル請求してき
ました。もちろんあげません。わけがわからないよ。

それでも結構いろいろ話し（た気がし）ました。
他にも川沿いで生活する人とかともなが話し（た気がし）ました。
案外、みんなフレンドリー？なのかなあ。



あ、そうそう。犬がごろごろしていたもんで、かわいいから動画に撮ったら、、、

なんだかとても悲しかったです。

カンボットですごいスコールにいました。

もちろん自分はひきこもりだったので、無事でしたが、天然のシャワーを浴びて帰ってきた清水さん。
彼女の靴はまだ乾いていないそうです。

さて、4泊5日いたカンボットを離れ、現在はコンボンチャム。
エアコンのない部屋にも慣れました。
トイレにゴキブリさんがいたって叫びません（実は同級）。
やっとこさ、カンボジアの空気に慣れてきた気がします。



カテゴリ: [@カンボジア](#)
post by 小林 実希 | 日時: 2011.04.22 | [バナーリンク](#) | [コメント \(6\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

リブレイ > 2011年04月アーカイブ

11.04.18

4段階攻撃。

[Tweet](#)

[Check](#) こんには、こんばんは。

引率ブログの小さな誤字脱字を見つけてはニヤニヤしている小林です。

ただいまカンボジア、フノンベンを抜けまして、カンボットという田舎にいます。
町自体は小さく、特に見どころありませんが、個人的には嫌いじゃないです。
町の作りや、色彩、微妙な銅像。案外ツボです。
しかし、

善くない天気に乗戦苦闘。



霧だらけのサバの方がよっぽどよかったです。
犬もこうなる始末です。



動物全般はもうずっと日陰にいます。
日陰に入って露出を計ると4段階以上の差。
さすがに撮影を中止しました。これは夕方まで待たないと小林の場合撮影にならない。
(でもみんなは撮影してるんだらうな・・・これは言い訳かな。苦笑)
しかし、カンボットと一緒に来た清水さんはすでにトックトックに乗って撮影へ。





小林、なにもやる事がござらんよ。
とりあえず、ベトナムを抜け、カンボジアに入ってから暑さという光の次元が違います。
太陽の光が痛い。今後の撮影はおそらく早朝と夕方のみになるのだからと思います。
で、じゃあ、日中何してれば良いんだ・・・？

くもれーくもれーくもれー！！

とりあえず、暑いでもしなから、マッサージに行ってくださいと思います。うふ。
こっちのマッサージは1時間4ドル〜6ドル。安すぎて涙が出てきそうです。

ああ、そういえば、昨日はFWが稼わって日本に帰る夢を見ました。
帰った先がなぜかアジア学院で、坂塚先生が出てきてちょっとほっこりしました。
日本から心配なさっているのかしら。せんせーい！！小林は元気ござる！！
そしてロシアに行きたい今日この頃。
辛い辛いのにね。

カテゴリ: [@カンボジア](#)

post by 小林 実希 | 日時: 2011.04.18 | [パーマリンク](#) | [コメント \(9\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[リブレイ](#) > 2011年04月 アーカイブ

11.04.14

拝啓、君は元気ですか？

[Tweet](#)

[Check](#) こんにちは、こんばんは、小林です。

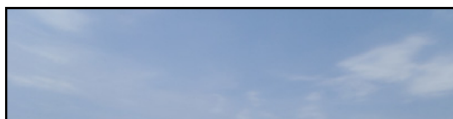
サバから送ったはきが、日本に届いたようで。
そんな小林はリゾート地、ムイネーでございます。

毎日こんな感じで過ごして・・・いるわけないでしょ！灼熱です！



▼こばやし は あたらしい ぼうし を て に いれた！

ムイネーさんはこんな感じで、結構面白いです。



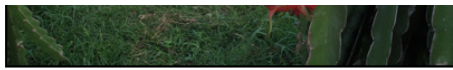


ムイネーはファンティエット近郊にある市です。
ファンティエットには大きなブツ塔があります。ドーン（ベトナムだけに）



大きすぎて足しか写りません。
日本では最近見かけるようになったドラゴンフルーツ。
実はサボテンの果実なんですよ。





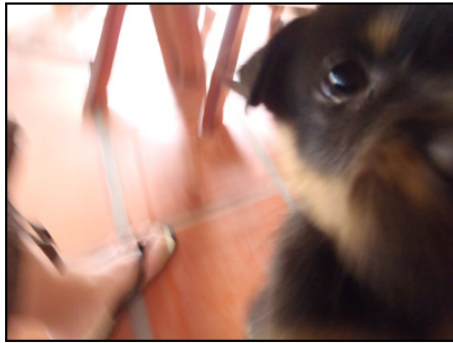
市場は海産物が多いです。



でも熱もいます。



ムイネーさんは見どころが結構あって、面白かったです。
最後に、ホテルのわんこさん。
はしゃぎ過ぎでカメラに激突した瞬間でござる。



カテゴリ: [@ベトナム](#)

post by 小林 実希 | 日時: 2011.04.14 | [バーマリンク](#) | [コメント \(8\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[リブレイ](#) > 2011年04月 アーカイブ

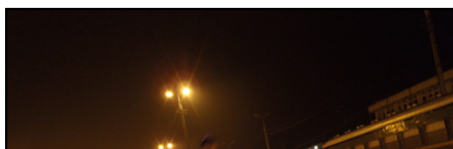
11.04.10

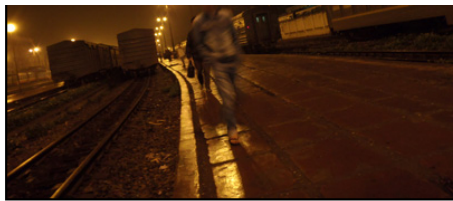
サバダラット→鈴木祭り

[Tweet](#)

[Check](#) こんにちは、こんばんは。小林です。

さて、サバを離れダラットへ。
再び寝台列車でラオカイからハノイに戻ります。





出発は19:30。発台列車では隣のカプセルがいちゃついています。どういことですか？嫌がらせですか？

そんな感じで早朝4時、ハノイ到着。

予想通り、「俺のタクシー乗って行け」攻撃です。ベトナムでは信用できるとされているマイリンタクシーを探しても見つからず。こまったな。と思っていたら、マイリンタクシー。お、前に人が立ってる。

「Is This your Taxi?」
と聞くとうなずく。
空港に行きたいんだけど。っていうとOK。

さて、タクシーに乗り込むぞーって思ったら、おいどこ行くんだよ！おっちゃん！！
フィルムの入ったバッグを持って違うタクシーの方へ。
さっきのタクシー自分のだて言ったじゃん！！
眠いせいで頭が働かない。
(頭が働いてないのはいつもたなんていわせない。)

で、いくらなの？おっちゃん。

20ドルさ。

高いよ！

え、なんたって？わかんないよ。

・・・おまえ絶対通じてるだろ。

もーめんどいなあ。しかしもう荷物残だし、何よりも眠い。
割高だけど、もう早朝料金だと思って20ドルでいいや。
5ドルくらい良いよ・・・これ以上ぼったくられたら文句を言おう。

というわけで、空港へ。
まあ、無事に20ドルで到着。

ちょっとどんくさそうなオッチャンだったから、まあ、良いや。
5ドルはかわいさってことで。

さて、ここからが地獄です。
空港に到着したのが朝5時。
ダラット行き飛行機フライトの時間は14時30分。

9時間30分待ち。
何してろっていうんだよ。

ハノイふらふらしようと思ってたけど、なんか雷雨だし。
ごはん食べる以外やることがない。ネットも通じない。

約10時間。

寝。

で、9時間くらい頑張って時間をつぶしていました。
しかし、ハノイもなんだが、悪天候。こんな霧で飛ぶのかなあ。心配。



チェックインを済ませ、あと10分くらいで搭乗だなあ、って思っていたら、

なんか話がツンツンしてる、ヒョロヒョロの見覚えのある人脈がいる。

あれは、
あれは、

鈴木じゃあああああああ！！



いやあ、びっくり。鈴木と同じ便だったらしい。
というわけで、鈴木とダラットへ。

とうちゃーく。



そんでもって、バスチケットを買って市内に向かおうとしたら、
「もう乗れないから、ちょっと降りてくれ。」

いや、うちら、ぎりぎり先にとりましたけど。

「降りてくれ。」

「嘘お。ダラットまでどうやっていくのさ？」

「あのタクシー使ってくれ。」

「実払いは？ってかバス代返してよ！」

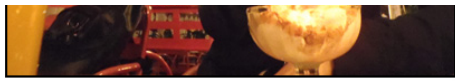
「このタクシーで同じ料金で構わないから。」

(ここまでニュアンスとがそういうものですが、こんな感じ)

で、タクシーで市内まで行くことに。
まあ、逆に早く着いたし、満だったので、結果的には良かったです。

で、ダラット。
鈴木とよるごはん。





と思いきや、カフェだったので、甘いもの。

そして、この後、引率ブログなどの通り、森上、堤、徳田さんに遭遇。
ごはんを一緒に食べる。

いや、一気にFWの半分が集結だなんて、本当にダラッた人気だなあ。笑

で、翌日。
市内をふんが〜ふんが〜する。



ホテルに帰ろうと思ったら、あ、肉まん屋さん。
肉まん系が大好きなので、購入し、頬張った瞬間・・・。

紅い彗星のごとく、ヤツが現れた。

鈴木いいいいいいいいいい！！

また、遭遇。まあ、小さい街ですからね、って言ってもまた遭遇かよ。

で、二人で湖のまわりをまわることに。





がんばる鈴木。

さて、瀬もそろそろ1週か、と思っていたら

表上参上。



2人とも頑張って撮影。

そしておやつ。



相変わらずかわいい鈴木



甘さに悶える森上。

まあ、そんなこんなで、休養しつつ、撮影な、鈴木とよく会うグラットでした。

サバ効果。

[Tweet](#)

[Check](#)こんにちは、こんばんは。

マイナスイオンでお肌ツルツルどころじゃない小粋です。
もうミストが好きなのはサバに來れば良いじゃん！
毎朝この霧地獄だよ。どっかのRPGに出てきそう。本当。



さて、サバ撮影。相変わらずの霧に少々憂鬱苦悶。
晴れやしません。さすがサバ。嫌いじゃないよ。



はがきを送るため、郵便局へ。切手がかわいい。





さて、わたくし、
ついに、トレッキングデビューでございます。
日常で上る階段ですら嫌なのに、なんでトレッキングに参加したかって、といいますと。
フロントの彼が「イージーコースだよ、大丈夫。帰りの登り坂は重さ！」
と笑顔を向けてくれたことで決めました。
下るだけなら、いっか、と。
さて、翌日、トレッキングへ。
うん、相変わらずの濃霧。



最初はふつうの道路を下っていたのですが、5分休憩をしたあとから、悪路に。

ここで小林 まさかのスリップ！

小林と共にオリンパスのカメラが泥だらけに。
あわわわわわわってなったけど、きちんと起動。

さすがタフ・ガイ ofオリンパス

自分以外はきちんと起動しました。私、もう無理。
これ以上の悪路なんて耐えられないわよ・・・。
って思っていたら絶景。



おお、来てよかった。
ナイキの靴がこんなになっちゃったよ。



ああ、ガイドさんたちあんな揃って立ってるよ。怖いなあ。





こんな急斜面。まったく、本当に怖いなあ。



って思っていたら、彼が

さあ、下るよ。
嘘ですよ？
本当だよ。HAHA。
まじですか？！

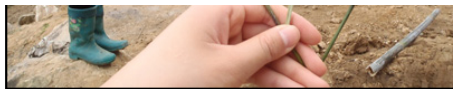


ついてきた民族に助けてもらいながら、何とか下山。
下山？



しばしの休憩。
この辺は黒モン族さんです。





草でハートとウマを作ってくれました。かわいい。
しかし、特技はお土産買って攻撃です。



この後もひどい悪路。写真撮ってる余裕がない。
だっておちよちよの欄田歩くんだぜ？
おい、どういこうった

フロントの兄ちゃん

でも本当にきれいな景色だなあ。



さて、悪路でもまだ乾燥してる悪路を通り抜けます。



お昼ご飯を食べた休憩所の先は病院や学校などがありました。





さて、トラッキングも終了。
小林、3回スリップしました。もう洋服くちゃくちゃ。
でもトレッキングの素晴らしさを学びました。
ふいー、少しは体力ついたかなあ。

カテゴリ: [@ベトナム](#)

post by 小林 実希 | 日時: 2011.04.10 | [バーマリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[リブレイ](#) > 2011年04月 アーカイブ

ふんがーふんがーふんがーふんがー。

[Tweet](#)

[Check](#)

こんにちは、こんばんは、ベトナムに来てから4度のデジャブに怯えている小林です。
日本からは桜の便りも届き、なんだかホソワカ。
ベトナムは2月に桜が咲くらしいですよ。

で、今回は初の指定席以外で誰かと一緒に行動します。
そんなアンラッキーなお相手は、清水氏！！ドーン（ベトナム人だけに）



さて、ゴー・トゥー・サバでございます。
サバへはハノイ（寝台列車）→（車中泊）→ラオカイ（ミニバス）→サバという一般的なルートで行きます。最近ではベトナム大手のバスツアー会社、シンカフェなどでもサバ行きのツアーが出ています。民族がたくさんいる地域で、多少行くのに困難かと思う方もいるかもしれませんが、気軽に行ける地域です。

初めての寝台列車。ではありません。
実は、小さいころに家族旅行で北海道の帰りに寝台列車に乗ったのですが、その時台風が来て、何時間も待たされた記憶が……。

まあ、幼少時代はさておき、サバですよ、サバ。
列車は21時10分に出発。列車に乗り込むも、少々わくわく。
夜の出発ってなんかわくわくしますよな。わくわく。



予定通りに出発。到着は早朝5時30分の予定。
到着まで部屋が一緒だった、韓国人のフレンドリーなメンさんとクールビューティーな子エーションさんとお友達に。彼らはネットで知り合い、ベトナムと一緒に来たんだとか。韓国ではタイランドラヴァーというバックパッカー御用達のSNSサイトがあるらしい。それで、この先はタイで分かれて韓国に戻るそう。彼らの予定を聞くと、明日はバックパーに

行ってからサバへ行く、とのこと。

バックハーか。行けるなら、行った方が良いよなあ。
と、いうわけで、彼らについて行くことに。

移動、休養、返上で便乗する根性。(ラップ調にどうぞ)

バックパックは彼らがレストランに交渉して、置いておいてもらうことに。とことんやさしい韓国人。カムサハムニダー。

バックハーまではミニバスで2時間！もちろんグースカビー☆
で、到着。



おお、民族。この辺の民族は花モン族さんです。カラフルな衣装が特徴。

しかし、民族だって使うもんは使ってます、携帯電話。



サンデーマーケットは大盛況。すごいわー。





正午。サバに行くのでオカイにリターンします。
もちろん戻りもグースカビー☆

で、ミニバスで今度こそサバへ向かいます。ここでは1時間。箱根のいろは坂並みにくねってるし、霧はすごいし。とりあえず、酔い止めの飲んでおけばよかった。現地民もリバスする始末。

さて、サバ着。ホテルまでの道もすごい霧。濃霧ってこういうことが。ミルクの中に見える
見たいって本当なんだなあ。



とりあえず、サバすごい霧と湿度＝洗濯物が乾かない。
もう、寝ようか。

カテゴリ: [@ベトナム](#)
post by 小林 実希 | 日時: 2011.04.10 | [パーマリンク](#) | [コメント\(5\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

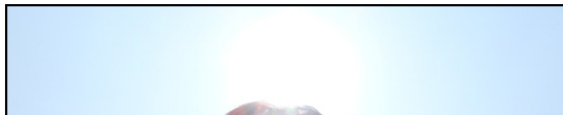
[リプライ](#) > 2011年04月 アーカイブ

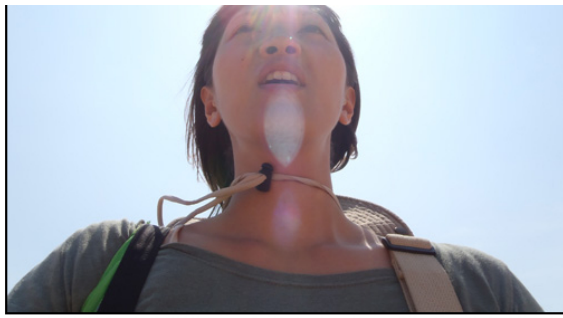
清水さんがやるなら、私だってやるしかないじゃないですか。

[Tweet](#)

[Check](#)こんにちは、こんばんは。小林こと、キャデ

イ小林です。
ただいま、ベトナム、ムイネーでございます。





清水さんのブログに対抗すべく、画像を通るも、あまり良いのがなく、最終的にこれ。

ここにオンマウスすれば良いじゃん！

どうしてこんなに自分が自虐的なのか、だれか説明してほしいでござん。
サバ、ダラットは順番が前後しますが、この次に書きます。

カテゴリー: [@ベトナム](#)
post by 小村 実希 | 日時: 2011.04.10 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[リブレイ](#) > 2011年04月 アーカイブ

11.04.05

ミニバスより愛をこめて。

[Tweet](#)

[Check](#)

こんにちは、こんばんは、小林です。

ベトナム、移動動画集。愛をこめてお送りいたします。
本当にただ、移動してるだけなので、適当にお時間があるときにどうぞ。
詳細は次のブログで。
動画編集してないで、生身でupしています。一部音がひどいので语音推奨でおねがいします。

[ラオカイ](#) → [バック](#) [ハ-](#)

[バック](#) [ハ-](#) → [ラオカイ](#)

[ラオカイ](#)→[サバ](#)⓪

ラオカイーサバ

ラオカイーサバ

カテゴリー: [@ベストナム](#)
post by 小特実希 | 日時: 2011.04.05 | [バナーリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[リプライ](#) > 2011年04月 アーカイブ

11.04.01

ざわ・・・ざわ・・・

[Tweet](#)

[Check](#)

船も飛行機も嫌いです。
こんにちは、こんばんは、毎日ダブルベッドな小林です。



みんなのブログがだいふ、はっちゃけてきたので、営業自粛します。うふふ。

(・)(・)
/、/、/、
/ (・) (・)
≡、≡、≡、
(、ノ)
、、、、
、、、、

台北の最終日大安森林公園を徘徊。
インコが飛んでた。



翌日、ハノイ毒。
1日目、休養。
2日目、徘徊。





ベトナム！と言えば、私はミュージカルのミス・サイゴン。
小さいころから、母親や姉にミュージカルを連れ歩かされていたので、大御所は知っています。
まだホーチミンに善いていないのに、頭の中はミュージカル。
姉にミス・サイゴンのCDを借り忘れたことを悔やみます。まあ、景色は全然違うんですけどね。

で、で、で、
そのせいで軍服の方が少々怖いです。あの緑の制服を見ると、一歩引いてしまいます。

そんなこんなで。

ベトナムに入ってから、やっとフィールドワークも本格化するわけです。
ベトナムは個人的に楽しみだったのに、

いつまでもたっても日本気分。

もちろん、緊張感がないわけじゃないんですが、
どんなに言語が違っても、どんなに風習が違っても新鮮味が感じられない。
自分、鈍感過ぎ。感嘆詞が軽い軽い。

やっぱり、なかなかバランスが取れない。
ハノイの町を見て、これからの170日の輪郭がだんだん見え始めたような気がします。

まー、それが私のフィールドワークになりそうだなあ。
このくらい想定内。うふ。

カテゴリ: [@ベトナム](#)
post by 小村 実希 | 日時: 2011.04.01 | [バナーリンク](#) | [コメント\(8\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)